

再発防止策の進捗状況（2022年5月13日版）

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- 各本部および部室において、2023年3月期のコンプライアンス活動計画を策定(1.(1)-a)
- トップメッセージの配信など、頻度・質を強化した従業員へのメッセージ発信を継続的に実施(1.(3)-a)

2.リスク管理体制の強化

- リスク管理委員会へのリスク情報集約は、2023年3月期の組織体制のもと、規定された運用体制に則り、リスク情報集約および対応プロセスを継続運用中(2.(2)-c)
- リスク情報専門のポータルを通じた、顕在化したリスクの社内共有を継続的に実施(2.(2)-d)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 業務執行体制強化のための部門間情報共有についても、D1/D1.5/D2合同での各種定期ミーティングを継続して実施(3.(1)-a, 3.(2)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを推進。整備評価が完了し、運用評価を推進中(4.(3)-a/b)

5.従業員の声を集める仕組み

- 内部通報については、引き続きその目的・必要性について周知および教育を実施(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、投稿された声を踏まえた改善活動を推進中(5.(2)-a)

6.組織文化の改革・形成

- 組織文化の改革に向け、2023年3月期における理念浸透活動のための企画・運営メンバーの社内公募を実施(6.(2)-b/c/d)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 会計知識教育(7.(1)-a)や失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会(7.(3)-a)など、会計リテラシー教育および過去不祥事からの学び、啓蒙を推進するための活動を継続的に実施

8.モニタリング体制の継続

- 「ガバナンス・企業文化諮問委員会」による、再発防止策やその他内部統制強化、企業文化改革に向けた社内改善活動の継続的なモニタリングおよび改善指導を実施。2022年4月28日付けで「21年度下半期における実施・運用状況」を開示(8.(1)-a)